

第1回理事会・第1回評議員会 議決

# 平成30年度 事業報告

公益財団法人テクノエイド協会

## 目 次

I. 事業実施結果の概要	1
1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）	1
(1) 福祉用具情報システム（TAIS）事業	1
(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業	2
(3) 補装具製作者情報システム事業	2
(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業	2
2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）	3
(1) 福祉用具プランナー養成事業	3
(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施	4
(3) リフトリーダー養成事業	5
(4) 高齢者のための車椅子フィッティングセミナー	5
(5) 認定補聴器技能者の養成	6
3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）	8
4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）	8
5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）	10
6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）	11
7. 法人自主事業	11
(1) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットフォーム」 としての役割を果たすための連携・支援	11
(2) 啓発誌の発行	12
(3) 広報活動	12
(4) 福祉用具の規格化に関する事業	12
(5) その他事業	12
8. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）	13
II. 理事会・評議員会の開催状況	14
III. 役員の異動	15
IV. 賛助会員の現況	16
V. 委員会等の開催状況	17

## I. 事業実施結果の概要

### 1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）

#### （1）福祉用具情報システム（T A I S）事業

福祉用具の効果的な利用を促進するための基盤整備として、全国の福祉用具製造事業者等及び福祉用具情報を一元的にデータベース化し、協会ホームページを通じて、市町村の介護保険担当者や福祉用具貸与事業者、利用者等に幅広く情報発信を行った。

本年度は、製品画像を最大5枚まで、また動画情報やPDFなどの情報登録も可能とし、データの充実を図った。

#### 《 平成31年3月末現在 情報総数 》

企業情報	808社
用具情報	13,063点

#### ■福祉用具情報の分類別件数

大分類項目		登録件数	構成比(%)
03	治療訓練用具	894	6.8
06	義肢・装具	19	0.2
09	パーソナルケア関連用具	1,446	11.0
12	移動機器	5,231	40.0
15	家事用具	25	0.2
18	家具・建具・建築設備	4,629	35.4
21	コミュニケーション関連用具	742	5.7
24	操作用具	18	0.2
27	環境改善機器・操作用具	38	0.3
30	レクリエーション用具	5	0.1
89	その他の用具	16	0.1
合 計		13,063	100.0

#### ■介護保険対象用具(用具情報のうち)

貸 与	9,710点
購 入	1,326点
計	11,036点

#### ■登録件数の推移

事業年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
企業情報件数 (対前年度増減)	663 (27)	712 (49)	749 (37)	788 (39)	808 (20)
用具情報件数 (対前年度増減)	8,999 (632)	9,702 (703)	10,551 (849)	12,138 (1,587)	13,063 (925)

## (2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業

協会ホームページを活用して、障害のある方や介護される方等から、福祉用具に関するご意見・ご要望、お困り事等の情報を収集し、これを全国のメーカーや研究者等へ提供することにより、障害者や高齢者等が真に必要とする使い勝手の良い用具の研究開発を推進する事業を行った。

また、情報の投稿や検索の利便性を考慮し、携帯端末からも投稿等ができるようになっている。

平成31年3月31日現在 742件

## (3) 補装具製作者情報システム事業

障害者総合支援法による補装具費支給制度は、障害者と補装具製作者との契約による制度であることから、障害者や市町村の担当者が義肢製作所の所在地や取扱い種目等の情報を適切に選定できるようにするため、当協会のホームページから情報提供を行っている。

《 平成31年3月末現在 情報総数 》

義肢製作所	250製作所
-------	--------

## (4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業

障害者総合支援法に基づく義肢装具等の完成用部品については、利用者の身体状況や使用環境に適合した適切な完成用部品が選定されるよう、当該部品の対象者やその効果、また適応範囲や調整方法等についての詳細な情報を当協会のホームページから情報発信している。

《 平成31年3月末現在 情報総数 》

企業情報	29社
部品情報	1,345点
(内 訳)	
殻構造義肢	322点
骨格構造義肢	626点
装具	244点
座位保持装置	153点

2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、  
資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）

（1）福祉用具プランナー養成事業

福祉用具の選定や使用方法等に関する専門職として、また、福祉機器、福祉用具が適切に利活用できるように支援する役割を担う福祉用具プランナー養成研修会を実施した。

（修了者累計 14,653 名）

また、福祉用具プランナーのさらなる質の向上を図り、福祉用具プランナー研修等の指導者（講師）養成、福祉用具貸与事業者等の管理職養成を目的に、福祉用具プランナー研修の上級資格である「福祉用具プランナー管理指導者」の養成研修を実施した。（累計 103 名）

① 福祉用具プランナー養成研修

1) テクノエイド協会主催

- ・eラーニング研修期間 平成30年12月6日（木）～平成31年1月31日（木）
- ・集合研修期間 平成31年2月16日（土）～22日（金）
- ・開催地 東京
- ・修了者 31名

2) 他団体主催（テクノエイド協会共催等）

a) 介護実習・普及センター

- ・開催地 北海道、富山、大分
- ・修了者 57名

b) その他 関係団体

- ・開催地 宮城、東京、愛知、滋賀  
大阪、兵庫、広島、愛媛
- ・修了者 202名

3) 教育機関主催（新潟医療福祉大学、西武学園医学技術専門学校、神戸医療福祉専門学校）

- ・開催地 新潟、東京、兵庫
- ・修了者 40名

■修了者の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
修了者 (対前年度増減)	621 (249)	530 (△91)	570 (40)	478 (△92)	330 (△148)

② 福祉用具プランナー管理指導者養成研修

開催コース	研修期間	開催地	受講者数
起居移乗コース	H30.7.14(土)～20(金)	東京	20名
車いすシーティングコース	H31.2.2(土)～8(金)	東京	22名

(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施

介護保険制度において可搬型階段昇降機の貸与事業者（福祉用具専門相談員）は、メーカー等による操作講習を受講し、貸与の際には利用者の家族等に実際に昇降機を使用させながら操作指導を行うことが義務付けられている。

従って、国内メーカー等で組織される「可搬型階段昇降機安全推進連絡会」と連携し、可搬型階段昇降機の安全指導員講習（基礎講習（協会実施）及び機種別講習（メーカー実施））を実施し、一定の水準に達した者に可搬型階段昇降機安全指導員資格証を交付した。（安全指導員資格証交付者数累計 2,428 名）

① 基礎講習開催実績

1) テクノエイド協会主催（管理指導者養成研修内 11名含む）

- ・開催地 東京、愛知、大阪
- ・修了者 225名

2) 教育機関主催（国際医療福祉大学）

- ・開催地 東京
- ・修了者 2名

② 可搬型階段昇降機安全指導員資格証の交付実績

- ・交付者数 167名

■基礎講習修了者及び資格証交付実績の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
基礎講習修了者 (対前年度増減)	175 (22)	360 (185)	328 (△32)	208 (△120)	227 (19)
資格証交付実績 (対前年度増減)	104 (△47)	144 (40)	221 (77)	197 (△24)	167 (△30)

### (3) リフトリーダー養成事業

施設等介護従事者の腰痛予防のため国の人材確保等支援助成金等を活用してリフト等の移乗用具を導入する際に、施設内で計画・相談・研修・指導の中核となる人材であるリフトリーダーの養成研修を実施した。(修了者累計 4,558 名)

#### ○リフトリーダー養成研修開催実績

(テクノエイド協会が主催：管理指導者養成研修内)

- ・開催地 東京
- ・修了者 11名

#### ①介護実習・普及センター主催（テクノエイド協会が共催）

- ・開催地 茨城、富山、大分
- ・修了者 96名

#### ②各都道府県介護福祉士会主催

- ・開催地 宮崎
- ・修了者 23名

#### ③JASPA介護リフト普及協会他

- ・開催地 北海道、新潟、長野、東京、愛知、滋賀、京都、  
大阪、兵庫、鳥取、広島、愛媛、熊本、鹿児島
- ・修了者 518名

#### ④教育機関主催（国際医療福祉大学、飯田女子短期大学）

- ・開催地 東京、長野
- ・修了者 63名

#### ■修了者の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
修了者 (対前年度増減)	604 (206)	630 (26)	516 (△114)	674 (158)	711 (37)

### (4) 高齢者のための車椅子フィッティングセミナー

車椅子の相談に携わる福祉用具プランナーや福祉用具貸与事業者を対象として、高齢者のシーティングの基礎知識・技術、車椅子の選定・調整等を習得させ、その資質の向上を図るためのセミナーを実施した。

会場	開催日	受講者数
東京会場①	H30. 6. 26(木)～27(金)	51名
東京会場②	H31. 3. 7(木)～8(金)	36名

## (5) 認定補聴器技能者の養成

補聴器の安全で効果的な利用を推進するため、補聴器の選定等の相談に応じ、購入希望者に対する適合調整を実施し、使用指導を行うために必要な補聴器に関する知識及び技能の習得を目的とした認定補聴器技能者の養成講習を行うとともに、認定試験を実施した。

また、高齢者の聞こえの問題に対する気づき、認定補聴器技能者と認定補聴器専門店を国民に広く普及させるための広報動画を協会ホームページで情報提供している。

さらに、平成30年4月から補装具費支給制度において、認定補聴器技能者が補聴器を調整する場合に加算額が支給されることに伴い、市区町村担当者が認定補聴器技能者の所在を確認することができる検索システムを構築し、協会ホームページから情報提供するとともに、当該技能者の名簿を各市町村等に配布した。

### ① 認定補聴器技能者養成講習会を次のとおり実施した。

#### 1) 第Ⅰ期養成課程のeラーニング

区 分	受講期間	受講者数	修了者数
第Ⅰ期養成課程のeラーニング	H30.7.1(日) ～10.31(水)	663名	627名

#### 2) 第Ⅰ期養成課程のスクーリング

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H31.1.30(水) ～1.31(木)	東 京	285名	280名
第2回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H31.2.7(木) ～2.8(金)	東 京	325名	325名
合 計			610名	605名

※「修了者数」には、再受験での修了者も含む。

#### 3) 第Ⅱ期養成課程の集合講習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	H30.10.8(月) ～10.12(金)	東 京	210名	210名
第2回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	H30.11.12(月) ～11.16(金)	東 京	227名	228名
合 計			437名	438名

※「修了者数」には、再受験での修了者も含む。

#### 4) 第Ⅲ期養成課程の実技実習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H30.8.23(木) ～8.24(金)	東 京	238名	238名
第2回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H30.8.30(木) ～8.31(金)	東 京	220名	220名
合 計			458名	458名



5) 第Ⅳ期養成課程の集合講習

区 分	開 催 日	場 所	受講者数
福岡開催	H30.6.7(木)	福 岡	58名
東京開催	H30.7.27(金)	有 明	242名
大阪開催	H30.8.1(水)	大 阪	111名
合 計			411名

6) 認定補聴器技能者試験

区 分	試 験 日	場 所	出願者 (名)	受験者 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
第26回認定補聴器 技能者試験	H30.11.2(金)	東 京	398	392	335	84.2

認定補聴器技能者試験合格者累計: 4, 648名(平成5年第1回～平成30年度第26回)

■受講者及び受験者の推移

	第Ⅰ期養成課程 eラーニング	第Ⅰ期養成課程 スクーリング	第Ⅱ期養成課程 集合講習	第Ⅲ期養成課程 実技実習	第Ⅳ期養成課程 集合講習	認定補聴器 技能者試験
平成28年度 (対前年度増減)	578 (36)	492 (1)	442 (86)	363 (△2)	351 (9)	369 (13)
平成29年度 (対前年度増減)	564 (△14)	498 (6)	478 (36)	433 (70)	355 (4)	352 (△17)
平成30年度 (対前年度増減)	663 (99)	610 (112)	437 (△41)	458 (25)	411 (56)	398 (46)

② 認定補聴器技能者に対する講習を次のとおり実施した。

(資格更新のため、5年以内に指定された7科目の講習受講が必要)

区 分	課 目	開 催 日	場 所	受講者数
名古屋開催	接遇、障害者福祉・リハ、法規、機能・音響	H30.6.15(金)	名古屋	250名
札幌開催	機能・音響、接遇、障害者福祉・リハ、臨床医学	H30.6.28(木)	札 幌	71名
大阪開催	フィッティング、音声・言語、臨床医学、接遇	H30.7.4(水)	大 阪	274名
新潟開催	臨床医学、音声・言語、法規、フィッティング	H30.7.22(日)	上 越	71名
岡山開催	臨床医学、機能・音響、接遇、フィッティング	H30.8.5(日)	岡 山	72名
仙台開催	音声言語、法規、フィッティング、臨床医学、	H30.9.7(金)	仙 台	115名
福岡開催	音声言語、機能・音響、障害者福祉・リハ、法規	H30.9.13(木)	福 岡	214名
東京開催	機能・音響、障害者福祉・リハ、フィッティング、接遇、法規、臨床医学、音声言語	H30.9.20(木) ～21(金)	有 明	525名
合 計				1, 592名

### 3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）

#### 臨床的評価事業

福祉用具を利用する人の状態像や使用場面に着目して、製品の「安全性」や「利便性（使い勝手）」等を評価し、一定の基準を満たしたものとして認証された用具についての情報を提供しており、平成30年度末で、116件が認証されている。

### 4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）

#### （1）厚生労働省の補助金等による事業

##### ① 福祉機器開発普及等事業(7,922千円)

現在、協会で運用している「生活便利用具（自助具）データベース」の一部を改良するとともに、障害者からの個別の相談に応じて製作された良質な自助具に関する情報を収集し、全国配信が可能な事例に加工し提供した。

また、全国のリハビリテーションセンターや自助具工房等に対して、電子メールにて自助具製作に有用な情報を共有化する仕組みを構築した。

##### ② 補装具費支給制度における適切な判定業務に関する調査研究(7,000千円)

平成30年4月から施行された補装具費支給制度における借受けについて、市（区）町村及び更生相談所、指定自立支援医療機関に対して、実態調査やヒアリング調査を実施し、補装具費の支給決定や判定に係る現状の課題、要望等について調査した。

また、実態調査により得た借受けに係る実際の事例をもとに、全国のモデルとなる事例に加工し、事例集として取り纏め、配布した。

##### ③ 障害者自立支援機器等開発促進事業(150,143千円)

#### 1) 障害者自立支援機器開発促進事業

障害者の自立や社会参加の促進の観点から、障害者のニーズと開発者のシーズのマッチングを図りながら、マーケットが小さく事業化や実用的製品化がなかなか進まない支援機器について、開発企業が障害者と連携して開発する取り組みに助成を行うことで新たな企業の参入を促し、また、各企業が適切な価格で障害者が使いやすい機器を製品化し、普及を図る取組みを行った。

・応募案件42件 採択案件12件

#### 2) シーズ・ニーズマッチング強化事業

障害当事者のニーズをよりの確に捉えた支援機器開発の機会を創出すべく、障害当事者・団体と開発メーカー等によるシーズ・ニーズマッチング交流会を開催した。交流会では、開発を支援する機関も交えて機器開発に向けた活発な交流の場を設けた。

#### 【大阪開催】

- ・開催日 平成30年12月18日（火）～19日（水）
- ・場所 OMM（大阪マーチャндаイズマート）
- ・出展参加 61企業・団体
- ・来場者 320名

#### 【福岡開催】

- ・開催日 平成31年1月9日（水）～10日（木）
- ・場所 FFB HALL 福岡ファッションビル
- ・出展参加 46企業・団体
- ・来場者 127名

#### 【東京開催】

- ・開催日 平成31年2月13日（火）～14日（水）
- ・場所 TOC有明
- ・出展参加 90企業・団体
- ・来場者 362名

### 3) 障害者自立支援機器導入好事例普及事業

障害者ニーズを的確に踏まえて支援機器を開発し製品化した企業や研究所、さらには支援機器を効果的に導入し利活用している福祉事業所等を全国各地から募り、全国の見本となる好事例を表彰する事業を行った。

本事業は、本年度はじめて実施した事業であるが、申請の様式から審査の実施、最優秀賞の決定等、一連の流れを検討しながら策定した。

- ・好事例賞 8件
- ・優秀賞 5件
- ・最優秀賞 1件

#### ④ 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業(64,678千円)

高齢者介護の現場において、真に必要なとされる福祉用具・介護ロボット（以下「介護機器等」）の開発に資するため、開発早期段階の介護機器等を専門職が助言する「アドバイス支援事業」と、実際の介護現場において使い勝手のチェック等を行う「モニター調査事業」を実施した。

一方、国民の誰もが介護ロボットについて、必要な知識が得られるよう普及・啓発を促進するため、「介護ロボット全国フォーラム」を開催し、介護機器等の展示・体験や関係団体が講演を行うシンポジウムを実施した。また、地域の特徴を活かしたプログラムにより普及・啓発を行う「介護ロボット地域フォーラム」を全国15カ所で開催した。

また、福祉用具関係者を対象として、福祉用具使用のリスクマネジメントの能力を高める福祉用具安全推進員研修会（東京、神戸）の開催や福祉用具の利用に係るヒヤリハット情報を収集し、これまで361のヒヤリハット事例をホームページで公開している。

### ⑤ 福祉用具貸与価格適正化推進事業（18,800千円）

介護保険における福祉用具の給付のあり方については、平成30年度より、福祉用具における貸与価格のばらつきを抑制し、適正価格による貸与を確保するため、全国平均貸与価格や貸与価格の上限を公表等することとなった。

本事業では、こうした新たな仕組みを適切に運用するため、協会では厚生労働省及び公益社団法人国民健康保険中央会等と連携を図り、介護給付費請求書に記載する商品コード一覧を毎月（1日に更新）作成するとともに、平成30年7月には、同年10月より適用される全国平均貸与価格及び貸与価格の上限額の公表を行った。

併せて、協会内には貸与価格の適正化に関する相談窓口を設け、新たな制度の円滑な実施に寄与したところである。

## （2）消費生活協同組合の助成金による事業

### ○消費生活協同組合助成金事業（4,000千円）

スタンディングリフト、スライディングボード、スライディングシートなどの移乗関連福祉用具を使って、安全に介助するための留意点やヒヤリハット事例を専門家チームで検討して、適切な福祉用具の選定と使い方について取りまとめ冊子を作成した。

冊子名 福祉用具シリーズ Vol.23 「はじめてのスタンディングリフト」  
印刷部数 1,000部  
主な配布先 都道府県・政令指定都市、介護実習・普及センター  
身体障害者更生相談所 他

## 5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）

義肢装具士法による指定試験機関として、第32回義肢装具士国家試験を実施した。

- ・試験日 平成31年2月22日（金）
- ・試験地 東京
- ・合格発表 平成31年3月26日（火）

### ■試験結果

受験者数	合格者数	合格率
263人	235人	89.4%

第1回～第32回までの累積合格者数は5,558名

### ■受験者、合格者及び合格率の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
受験者数 (対前年度増減)	264 (43)	233 (△31)	254 (21)	232 (△22)	263 (31)
合格者数 (対前年度増減)	238 (55)	196 (△42)	221 (25)	198 (△23)	235 (37)
合格率	90.2%	84.1%	87.0%	85.3%	89.4%

## 6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）

補聴器の適正な利用・普及の一層の推進を図るため、所要の人的及び物的要件並びに事業運営上の基準に適合している補聴器販売店を「認定補聴器専門店」と認定するとともに、認定補聴器専門店に関する情報を協会ホームページから情報提供するとともに、当該店舗の名簿を各市町村等に配布した。

平成30年度新規認定	38店
平成30年度更新認定	77店
平成31年度認定店	806店

## 7. 法人自主事業

### （1）福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットホーム」としての役割を果たすための連携・支援

#### ①「福祉用具」関係者新年交流会の開催

福祉用具関係者の団体、行政関係者、企業などが一堂に会して報告や意見交換を行い、ネットワーク形成を行う場としての新年交流会を開催した。

- ・日 時 平成31年1月17日（木）14：00～19：00
- ・会 場 アルカディア市ヶ谷（阿蘇の間、霧島の間）
- ・参加者 106名（行政、専門職、メーカー、供給事業者等）
- ・内 容 第1部 関連団体報告会、第2部 懇親会

#### ②全国福祉用具相談・研修機関協議会の支援

福祉用具関係団体、メーカーなどを会員とし、政策提言活動を行う「全国福祉用具相談・研修機関協議会」の全国会議等の開催支援及び通常活動の事業支援を行った。

##### 1) 全国会議の開催

- ・開催期間 平成30年11月1日（木）～11月2日（金）
- ・開催地 KKRホテル大阪（大阪府）
- ・参加者 83名

##### 2) 役員会（年5回）の開催

##### 3) 調査活動

特別養護老人ホームの利用者の脆弱性と移乗介護に関する調査

## (2) 啓発誌の発行

啓発誌「アシスティブ・プロダクツ」を作成し、都道府県、関係機関等に配布した。

Vol	内 容
Vol116	テーマ「共生社会をめざして」
Vol117	テーマ「多様性を支えるもの」

## (3) 広報活動

- ① 「福祉用具の日」推進事業等に関連し、普及促進のためのパンフレット等を作成し、配布等を行った。
- ② 国際福祉機器展等への出展
  - 第45回 国際福祉機器展 (期間 H30. 10. 10～12) 東京ビッグサイト

## (4) 福祉用具の規格化に関する事業

### ① I S O (国際標準化機構) に関する国内審議団体としての事業

ISO/TC173 (リハビリテーション機器システムに係る専門委員会) /SC2 (用語と分類に係る分科委員会) 国内委員会の事務局として業務を行い、国内検討委員会の開催及び委員等をSC2/WG12(用具と分類に係る作業グループ)国際会議 (ケニア・ナイロビ) に派遣し国際規格改定に向けた積極的な審議、提案を行った。

### ② I S O (国際標準化機構) に関する国際幹事としての事業

日本工業調査会より国際幹事引受けの承認を受け、ISO/TC173 (リハビリテーション機器システムに係る専門委員会) /SC2 (用語と分類に係る分科委員会) の国際幹事としての業務を行った。

## (5) その他の事業

### ①海外調査の企画支援

テクノエイド協会の企画により、ヨーロッパ先進国における福祉用具開発・普及の状況、地域ケアシステム等の実情視察のための視察団を派遣した。

- ・訪問国 ドイツ、イタリア
- ・期 間 視 察コース 平成30年9月25日(火)～10月3日(水)(9日間)  
展示会コース 平成30年9月25日(火)～9月30日(日)(6日間)
- ・参加者 23名(視察コース:14名、展示会コース:9名)

②「金沢福祉用具情報プラザ」の運営に係る助言・指導等

展示福祉用具選定部会における助言等

- ・日 時：平成30年11月14日（水）
- ・場 所：金沢福祉用具情報プラザ

③福祉用具プランナー研究ネットワーク（略称：プラネット）の事務支援

平成30年7月15日（日）に長野県松本市において第4回福祉用具プランナー研究ネットワーク研究大会の開催支援と、その後の事務処理を行った。（会員数510名）

④関係団体の行事等に対する後援、協賛（年間48事業等）

8. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）

福祉用具について学習する者のために、福祉用具関連書籍の販売を行っている。

書 籍 名	販売部数
福祉用具支援論	117
自助具ハンドブック	136
計	253

## Ⅱ. 理事会・評議員会の開催状況

開催年月日	回 次	主 な 議 題 等	出 席 等
平成30年6月4日	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成29年度事業報告及び決算</li> <li>②第1回評議員会の開催</li> </ul> </li> <li>・報告事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①基本財産の運用状況について</li> <li>②職務の執行状況について</li> </ul> </li> </ul>	決議に必要な出席理事の数8名(出席14名、欠席1名)、監事出席2名
平成30年6月28日	第1回評議員会 (書 面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項 平成29年度事業報告及び決算</li> </ul>	議題について、評議員15名全員の書面による同意する旨の意思表示を得た
平成30年7月27日	第2回理事会 (書 面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項 第2回評議員会の開催</li> </ul>	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成30年8月9日	第2回評議員会 (書 面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項 理事の選任</li> </ul>	議題について、評議員15名全員の書面による同意する旨の意思表示を得た
平成30年10月30日	第3回理事会 (書 面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項 平成30年度事業計画及び予算の変更</li> </ul>	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成31年2月13日	第4回理事会 (書 面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項 第3回評議員会の開催</li> </ul>	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成31年2月27日	第5回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項 平成31年度事業計画及び予算</li> <li>・報告事項 職務の執行状況について</li> </ul>	決議に必要な出席理事の数8名(出席12名、欠席3名)、監事出席2名



### Ⅲ. 役員の変動

#### 1. 平成30年8月9日 第2回評議員会

##### (1) 理事の辞任・選任

氏名	摘要	所属等
いの うえ きよ つね 井上清恆	辞任	前(一社)日本補聴器工業会 理事長
かわ むら けい 川村 慶		前(一社)日本車椅子シーティング協会 代表理事
すず き くに ひこ 鈴木 邦彦		前(公社)日本医師会 常任理事
なり さわ よし ゆき 成澤良幸	就任	(一社)日本補聴器工業会 理事長
まつ なが のり ゆき 松永紀之		(一社)日本車椅子シーティング協会 代表理事
え ざわ かず ひこ 江澤和彦		(公社)日本医師会 常任理事

## IV. 賛助会員の現況

### 1. 会員の構成（平成31年3月末現在）

法人会員：72団体（94口）      個人会員：14名（14口）

#### 【内 訳】

属 性	会員数	構成比
福祉用具製造事業者	47	54.7%
福祉用具供給事業者	1	1.1%
関係団体	13	15.1%
その他の企業	11	12.8%
個人	14	16.3%
計	86	100%

### 2. 入会及び退会

○入会（法人2団体、個人6名）

○退会（法人1団体）

## V. 委員会等の開催状況（テクノエイド協会が主催等を行うもの）

開催日	行 事 等
4月20日	福祉用具シリーズ小冊子作成委員会（森ノ宮医療大） 認定補聴器専門店 更新・新規事務手続き説明会
4月25日	第1回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
5月11日	認定補聴器専門店 更新・新規事務手続き説明会
5月14日	福祉用具プランナー試験委員会
5月16日	平成29年度決算に係る会計士監査
5月21日	平成29年度事業報告及び決算に係る監事監査
5月25日	可搬型階段昇降機基礎講習
5月28日	第2回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
6月4日	平成30年度第1回理事会
6月5日	福祉用具シリーズ小冊子作成委員会（名古屋） 福祉用具プランナー試験委員会
6月7日	認定補聴器技能者養成事業第Ⅳ期講習会（福岡）
6月15日	認定補聴器技能者に対する講習会（名古屋） 可搬型階段昇降機基礎講習（御器所）
6月20日	認定補聴器技能者養成事業第Ⅳ期講習会（大阪）
6月25日	第3回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
6月26日	車椅子フィッティングセミナー（江戸川）～27日迄
6月28日	認定補聴器技能者に対する講習会（札幌）
7月3日	福祉用具シリーズ小冊子作成委員会 障害者自立支援機器等開発促進事業 公募説明会（東京）
7月4日	認定補聴器技能者に対する講習会（大阪） 障害者自立支援機器等開発促進事業 公募説明会（愛知）
7月5日	障害者自立支援機器等開発促進事業 公募説明会（大阪）
7月6日	可搬型階段昇降機基礎講習（ウイズ） 障害者自立支援機器等開発促進事業 公募説明会（福岡）
7月10日	認定補聴器専門店 書類審査委員会議
7月14日	福祉用具プランナー管理指導者養成研修
7月22日	認定補聴器技能者に対する講習会（新潟）
7月24日	障害者自立支援機器 第1回好事例選考委員会
7月25日	第4回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 福祉用具シリーズ委員会（富山）
7月27日	認定補聴器技能者養成事業第Ⅳ期講習会（東京）
7月30日	義肢装具国家試験 方針決定・出題依頼会議
8月1日	認定補聴器技能者養成事業第Ⅳ期講習会（大阪）

8月3日	認定補聴器専門店 実地調査委員会議
8月5日	認定補聴器技能者に対する講習会（岡山）
8月22日	自立支援機器開発促進事業第1回審査委員会（主婦会館）
8月23日	第Ⅲ期講習会 日程①（TOC有明）～24日 第1回介護ロボットメーカー連絡会議（主婦会館）予定
8月27日	第5回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
8月30日	第Ⅲ期講習会 日程②（TOC有明）～31日 自立支援機器好事例表彰公募説明会（主婦会館）
8月31日	義肢装具士国家試験問題提出期限 自立支援機器好事例表彰公募説明会（大阪）
9月5日	補聴器技能者試験部会 問題選定会議
9月6日	第1回 補装具費支給制度における適切な判定業務に関する調査研究検討委員会
9月7日	認定補聴器技能者に対する講習会（仙台）
9月10日	義肢装具士国家試験 問題選定会議
9月13日	認定補聴器技能者に対する講習会（福岡）
9月14日	自立支援機器等開発促進事業 補助金事務及び倫理審査説明会
9月20日	補装具費支給制度における適切な判定業務に関する調査研究 第1回事例検討部会
9月21日	第6回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 可搬型階段昇降機基礎講習（ウイズ）
9月26日	福祉用具シリーズ小冊子作成委員会（長野）
9月28日	補聴器技能者試験部会 問題校正会議
10月3日	第1回シーズ・ニーズ企画運営委員会（主婦会館）
10月5日	自立支援機器等開発促進事業 第1回管理運営委員会
10月8日	認定補聴器技能者養成事業第Ⅱ期講習会（TOC有明）～12日
10月15日	義肢装具士国家試験 問題決定会議
10月25日	第7回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 福祉用具シリーズ小冊子作成委員会（ウイズ）
10月29日	第2回好事例選考委員会
11月2日	認定補聴器技能者試験（TOC有明）
11月7日	認定補聴器技能者試験採点作業
11月8日	認定補聴器技能者試験採点作業
11月12日	認定補聴器技能者養成事業第Ⅱ期講習会（TOC有明）～16日 義肢装具士国家試験 問題検閲会議 第3回好事例選考委員会（TKP飯田橋ビジネスセンター）
11月14日	福祉用具ヒヤリハット等検証事業 安全推進員研修会（神戸）
11月16日	第1回介護ロボットモニター調査検討委員会（主婦会館）
11月19日	認定補聴器技能者試験採点作業
11月20日	福祉用具ヒヤリハット等検証事業 安全推進員研修会（主婦会館） 認定補聴器技能者試験採点作業

11月22日	補装具費支給制度における適切な判定業務に関する調査研究 第2回事例検討部会
11月26日	第8回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
11月27日	認定補聴器技能者試験採点作業 シーズ・ニーズマッチングコーディネーター連絡会議 認定補聴器技能者 更新書類審査委員会議
11月28日	認定補聴器技能者試験採点作業
12月6日	開発促進事業技術支援アドバイス定期相談会（新大阪） 認定補聴器技能者試験採点作業
12月10日	義肢装具士国家試験 問題校正会議（会）10:00～ 障害者自立支援機器等開発促進事業 第2回審査委員会
12月12日	第2回シーズ・ニーズマッチング交流会 企画委員会（主婦会館）
12月14日	補聴器技能者試験部会 可否判定会議
12月18日	ニーズ・シーズマッチング交流会（大阪）～19日
12月21日	第1回 自助具の普及啓発事業検討委員会
12月25日	第9回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
1月9日	ニーズ・シーズマッチング交流会（福岡）～10日
1月17日	認定補聴器技能者 養成部会
1月18日	第2回管理運営委員会
1月22日	ISO/TC173/SC2(用語と分類)国内委員会
1月23日	シルバーマーク基準認定委員会（SS振興会） 第2回 補装具費支給制度における適切な判定業務に関する調査研究検討委員会
1月25日	介護ロボット全国フォーラム（TOC有明） ヒヤリハット等検証事業委員会
1月28日	第10回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 義肢装具士国家試験 問題最終精査会議 障害者の自立を支援する自助具の普及啓発事業（自助具の部屋）
1月30日	第I期スクーリング 日程①（TOC有明）～31日
1月31日	開発促進事業技術支援アドバイス定期相談会（飯田橋）
2月1日	第1回介護ロボットの臨床評価のあり方に関する検討委員会（主婦会館） 可搬型階段昇降機安全指導員講習（基礎講習）
2月2日	福祉用具プランナー管理指導者養成研修「車いすシーティング」コース（会）～8日
2月9日	認定補聴器専門店 実地調査委員会議（ベルサール飯田橋） 認定補聴器専門店 審査部会（ベルサール飯田橋）
2月12日	第2回 自助具の普及啓発事業検討委員会
2月13日	ニーズ・シーズマッチング交流会（東京）～14日
2月14日	第3回開発促進事業審査委員会（TOC有明）
2月16日	福祉用具プランナー研修（都財団）～22日
2月17日	補聴器協議会
2月18日	ヒヤリハット等検証事業委員会（都財団）
2月22日	義肢装具士国家試験（TOC有明）

2月25日	第11回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
2月27日	第3回補装具費支給制度における適切な判定業務に関する研究 事例検討部会(TKP飯田橋)
3月7日	車椅子フィッティングセミナー(江戸川)～8日
3月8日	介護ロボット等モニター調査事業 第2回検討委員会
3月11日	義肢装具士国家試験 問題審査・合否案決定会議 第3回補装具費支給制度における適切な判定業務に関する研究 検討委員会(TKP飯田橋)
3月13日	可搬型階段昇降機研修会(大宮)
3月19日	第2回介護ロボットの臨床評価の在り方に関する検討委員会
3月22日	第3回 自助具の普及啓発事業検討委員会 開発促進事業第3回運営管理委員会
3月25日	第12回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
3月26日	義肢装具士国家試験合格発表
3月28日	臨床的評価事業 認証委員会